**第２回殺虫剤抵抗性対策シンポジウム　事前アンケート**

・開催日時 ： 2022 年 12 月 22 日（木）　10:15～16:30

・会 場 ： 対面（静岡会場）とオンライン（Zoom）のハイブリッド開催

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ご所属 |  | ご氏名 |  |

1. 御関心が御有りになるテーマにチェックしてください。複数チェック☑していただいて結構です。

(講演１) みどりの食料システム戦略と薬剤抵抗性対策 ― 農林水産省の取組み ―

岡田和秀（農林水産省 消費・安全局 植物防疫課）

(講演２) 三重県における薬剤抵抗性害虫（チャノコカクモンハマキ・ネギアザミウマ）

に対する防除指導の取組みについて

西野実・田中千春・佐々木綾乃（三重県農業研究所）

(講演３) 茨城県のネギアザミウマにおける薬剤抵抗性対策と現場への防除指導

窪田直也（茨城県農業総合センター）

(講演４) 群馬県のアブラナ科野菜のコナガにおける薬剤抵抗性対策への JA の取組み

― 薬剤感受性検定を活用した営農指導 ―

内堀知佳・原澤亮太（JA 全農群馬県本部）

(講演５) IRAC コードはどのように審査され決められるのか

中野元文（日本農薬株式会社, IRAC International MoA Team）

(講演６) 兵庫県における殺菌剤耐性菌の発生要因解析と発生後の対応

（殺菌剤耐性菌研究会とのコラボレーション企画）

内橋嘉一（兵庫県農林水産技術総合センター）

1. 上記項目と関連し当日質問したい事項やご意見をお書きください。なお当日の質疑応答では、円滑な進行のため、こちらで頂戴した質問やご意見についても講演者に回答していただく予定です。
2. 最後に以下について記載してください。

シンポジウムの最後に「**殺虫剤抵抗性管理の現場への普及について」**というテーマで総合討論を実施予定です。積極的なご提言やご意見を頂戴したいと考えております。

本討論に関連して、殺虫剤抵抗性の現場での事例（例：現場で困っていること等）やご意見をお書きください。こちらで頂戴したご意見等については、当日の討論にて取り上げさせていただく予定です。

回答期限　１２月９日（金）

メールでシンポジウム事務局　[irm-sympo\_2@agroipm.sakura.ne.jp](mailto:irm-sympo_2@agroipm.sakura.ne.jp) までお送りください。